

# 適正な産卵および孵卵環境を検証しクロイワトカゲモドキの保全に資する

## 一般財団法人 沖縄美ら島財団

一般財団法人沖縄美ら島財団は、沖縄美ら海水族館の運営管理のほか、40年以上にわたり国営公園の管理運営、亜熱帯性の動植物に関する調査研究、技術開発や普及啓発を実施してきており、各種取組で培ってきた成果とノウハウを生かし、生態系の危機など様々な環境問題に対応し、沖縄の自然環境の保全、歴史文化を活かした観光と持続的な地域振興を目指して活動しています。

### 【活動背景】

クロイワトカゲモドキは、沖縄に生息する固有種で、開発による環境の悪化や外来生物による捕食の影響を受け、絶滅の危機に瀕しており、沖縄県の天然記念物および国内希少野生動植物種に指定されています。クロイワトカゲモドキはその生態的特性から野生下での観察が困難であるため、これまで飼育下での調査を通じた繁殖生態の解明と生体展示による普及啓発に取り組んできました。

### 【活動目的】

クロイワトカゲモドキの保全対策を進捗させるために、飼育研究と野外調査の両面からアプローチする包括的な保全活動を計画しました。いまだ謎の多い生態の一部である産卵および孵卵環境を明らかにすることで、自然産卵場の保全に寄与することが本活動の目的でした。



クロイワトカゲモドキの孵化

国営沖縄記念公園（海洋博公園）・沖縄美ら海水族館

### 【助成金の用途・活動成果】

助成金は、飼育繁殖に必要な機材や孵卵機、行動観察用のカメラや野外調査のための温湿度計、生体展示施設におけるアンケート調査用の物品などの購入に役立てられました。産卵行動の観察では、世界初となるクロイワトカゲモドキの卵の埋設行動の記録が行われました。さらに、これまで判明していた孵卵温度よりも低い温度での孵化にも成功しました。

また野外では、環境値の観測により、飼育下での産卵条件と合致する環境を発見し、飼育下調査の結果を野生個体群の保全に還元できる重要なデータを得ることができました。

### 【団体からのメッセージ】

沖縄美ら海水族館では、本助成活動を通じて繁殖に成功したクロイワトカゲモドキを生体展示中です。助成をいただいて実施した展示場でのアンケート調査では、「実物を見て生体の魅力と保全の必要性を強く感じた」という応援メッセージを多くいただき、本種とお客様との橋渡しができたことを大変嬉しく思っています。まずは興味を持っていただくことが、希少種の保全につながります。ご来館の際は、クロイワトカゲモドキをはじめ、沖縄の希少な爬虫類や両生類の魅力にもぜひ触れてみてください。